



平成26年11月18日 第7号

11月も下旬を迎え、一段と日が短くなってきました。冬が近づいているのを感じます。登下校時、十分注意が必要です。引き続き、ご家庭での声かけ、見守りをよろしく願いいたします。

さて、16日には、午前中の、引き渡し訓練、授業参観、午後の「家族ふれあい学級」に、多くの方が参加してくださいました。感謝申し上げます。

感動しました！ 市小中音楽会での 「中名田小オリジナル音頭」

12日、市小中音楽会で、3・4・5・6年が、「中名田小オリジナル音頭」を披露しました。静かな笛の音、力強い和太鼓の音、地域のよさを、思いを込めて歌う声が会場に響き渡りました。心一つにした素晴らしい発表でした。

「中名田の自然いっぱいだ きれいな山や川がある」
「中名田の給食地場産だ いっぱい食べて 元気出る」
「中名田の人は優しいよ みんなで助け合い 支え合う」
という歌は5・6年生が作詞、作曲をしたものです。地域への愛着、感謝の思いがこもった歌詞を歌い上げる子どもたちの姿を見てうれしく思いました。



業間マラソン 続々目標達成！

4月から続けてきた業間マラソンで、学年目標(50～65km)を達成する児童が続々と出ています。1回6分間ですが、続けることで身につく力は大きいものと確信しています。5日に行った校内マラソン大会での記録と一生懸命粘り強く取り組む姿勢がそのことを実証しています。

目標を持ち、目標に向かって継続して努力し、目標達成感を味わう体験は、今後の人生の大きな糧となることと思います。今後も大切にしていきます。



進めています！

基礎学力定着のための毎日の取組

毎日の授業を大切にするのはもちろんですが、基礎学力定着に向けて、朝のドリルタイム、スーパー学習、月末テストの取組を進めています。

スーパー学習は、主に4・5・6年生を対象に、全教員で指導にあたっています。また、月末テ

ストは、どの学年も、事前の学習に取り組み、努力をした上でテストに臨むことを大切にしています。努力をした後の達成感を味わってほしいと願っています。一方で、家庭での学習は極めて重要です。ご協力をお願いします。

5年生は、12月に県学力調査を控えています。

また、全学年、年度末には、学年のまとめのテストを実施します。それらを一つの目標として全力で取り組んでほしいと願っています。

再び、6年生にありがたい手紙が届きました

前号で、修学旅行での中名田・小浜PR活動について触れましたが、奈良公園で交流させていただき、励みとなるお言葉を届けてくださった一人の方から、再びお手紙をいただきました。子どもたちが御礼の手紙を送ったことに対するものです。思いがけないありがたいお手紙をいただき、子どもたちはとても感激していました。

(手紙より一部抜粋)

〇〇さん、〇〇さん、・・・(全員の名前の後)

お手紙ありがとうございました。ご返事をいただくことは考えていませんでしたので、ビックリ。

さらに、一字一字心をこめて書かれた文にまた、ビックリ。しかも、メールやスマホの全盛時代に正しい文章の書き方を実践されていることに驚きでした。皆さん。どうか、郷土に大いなる誇りを持って、これからの人生を歩んでください。

最後に、中名田小6年生との心あたたまる交流に感謝します。

この手紙を読ませてもらい、とてもうれしく思いました。また、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

〈お知らせ〉

☆本校の防災マニュアルが完成しましたら、ホームページで公開したいと考えています。今しばらくお待ちください。(文責 小坂 俊夫)

